

報告第 1 3 号

令和 2 年度一般財団法人壱岐市開発公社に係る経営状況の報告について

令和 2 年度一般財団法人壱岐市開発公社に係る経営状況について、地方自治法第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により、別紙のとおり報告する。

令和 3 年 9 月 7 日提出

壱岐市長 白 川 博 一

令和2年度 一般財団法人壱岐市開発公社事業報告

令和2年度は、年度当初より新型コロナウイルス拡大に伴う緊急事態宣言が発令され、観光客の足は滞り観光事業にも大きな影響を与えました。壱岐島荘も同様に、宿泊、昼食の予約が中止となり、一時的に休業せざるを得なくなりました。

6月と7月の長崎県、壱岐市による宿泊応援キャンペーン及び7月からのG o T oトラベルキャンペーンにおける収益の確保、また、国、県、市等の給付金の活用、職員でアイデアを出し合いテイクアウトメニューを考案し販売するなど、経営を安定させるために取り組みました。

しかし、12月末からのG o T oトラベルキャンペーン全国停止により、宿泊、昼食、地元の宴会等の予約が中止となり営業が困難となりましたが、3月末の長崎県、壱岐市の第2弾宿泊応援キャンペーンにより集客を上げることができました。

収入は令和元年度実績の28%減となり、決算額においても、これまで黒字が続いていましたが、令和2年度においては約1,370万円の赤字となっています。

一方、支出においては、食材等の仕入れの見直しを図り支出を抑える努力はしているものの、原油価格高騰に伴う食材及び原材料等の価格高騰による食材費、洗濯料、クリーニング代などの経費増加や新型コロナウイルス感染予防策として購入する消耗品、備品等への支出が増えているところです。

【営業報告】

1. 旅行会社利用者

宿泊プラン

単位 人

旅行会社	令和2年度	令和元年度	対比（R元年度）	平成30年度
クラブツーリズム	220	369	△40 %	399
九州郵船	101	269	△62 %	355
壱岐市観光連盟	173	168	+3 %	509
タビックス	14	435	△97 %	287
西鉄旅行	20	23	△13 %	33
第一観光	0	64	0 %	73
阪急交通社	1,180	1,514	△22 %	226
福岡県貸切バス	0	296	0 %	-
九州産交	0	43	0 %	-
オアシス	42	0	- %	-
旅の輪九州	98	0	- %	-
キントントアーズ	45	0	- %	-

新型コロナウイルスの影響を受け、キャンセルが相次ぎました。

海外旅行専門の旅行会社が、コロナ禍において国内離島地域への旅行商品を造成するようになったことで、連携旅行会社の範囲が広がっています。

昼食利用

単位 人

旅行会社	令和2年度	令和元年度	平成30年度	備考(利用組数)
クラブツーリズム	162	2,814	273	11組
防長トラベル	0	110	101	0組
壱岐市観光連盟	0	173	465	0組
日本旅行	0	141	20	0組
ユニバーサルトラベル	0	249	-	0組
阪急交通社	5,835	4,589	3,906	249組
タビックス	262	168	0	13組

新型コロナウイルスの影響を受け、キャンセルが相次ぎました。

2. インターネット予約サイト利用者

単位 人

ネット会社	令和2年度	令和元年度	対比(R元年度)	平成30年度
楽天	823	800	+3 %	967
じゃらん	458	598	△23 %	609
Booking.com	93	363	△74 %	307
るるぶ	26	63	△59 %	65
エクスぺディア	18	158	△89 %	76
一休	122	92	+33 %	41
マイナビ	0	4	0 %	3
ゆこゆこ	76	46	+65 %	0

令和2年度 国民宿舎壱岐島荘利用状況(前年対比)

(単位:人)

(単位:人)

宿泊者数					休憩者数				
月度	本年度	前年度	増 減	対 比	月度	本年度	前年度	増 減	対 比
4月	35	632	△ 597	5.5%	4月	559	1,120	△ 561	49.9%
5月	19	883	△ 864	2.2%	5月	731	1,198	△ 467	61.0%
6月	588	727	△ 139	80.9%	6月	573	946	△ 373	60.6%
7月	969	970	△ 1	99.9%	7月	824	886	△ 62	93.0%
8月	765	1,151	△ 386	66.5%	8月	705	1,115	△ 410	63.2%
9月	577	874	△ 297	66.0%	9月	708	834	△ 126	84.9%
10月	783	665	118	117.7%	10月	812	1,007	△ 195	80.6%
11月	838	897	△ 59	93.4%	11月	1,123	942	181	119.2%
12月	472	504	△ 32	93.7%	12月	987	1,548	△ 561	63.8%
1月	146	649	△ 503	22.5%	1月	390	1,814	△ 1,424	21.5%
2月	186	728	△ 542	25.5%	2月	530	1,358	△ 828	39.0%
3月	611	524	87	116.6%	3月	927	1,328	△ 401	69.8%
計	5,989	9,204	△ 3,215	65.1%	計	8,869	14,096	△ 5,227	62.9%

(単位:人)

(単位:人)

宴会利用者数					食堂利用者数				
月度	本年度	前年度	増 減	対 比	月度	本年度	前年度	増 減	対 比
4月	0	711	△ 711	0.0%	4月	224	1,335	△ 1,111	16.8%
5月	4	886	△ 882	0.5%	5月	398	1,517	△ 1,119	26.2%
6月	263	545	△ 282	48.3%	6月	630	994	△ 364	63.4%
7月	286	543	△ 257	52.7%	7月	701	878	△ 177	79.8%
8月	87	621	△ 534	14.0%	8月	773	799	△ 26	96.7%
9月	69	471	△ 402	14.6%	9月	975	853	122	114.3%
10月	204	564	△ 360	36.2%	10月	1,772	771	1,001	229.8%
11月	305	771	△ 466	39.6%	11月	2,186	784	1,402	278.8%
12月	335	1,075	△ 740	31.2%	12月	1,761	530	1,231	332.3%
1月	7	1,131	△ 1,124	0.6%	1月	170	852	△ 682	20.0%
2月	0	618	△ 618	0.0%	2月	156	731	△ 575	21.3%
3月	100	271	△ 171	36.9%	3月	390	346	44	112.7%
計	1,660	8,207	△ 6,547	20.2%	計	10,136	10,390	△ 254	97.6%

令和2年度一般財団法人壱岐市開発公社決算について

1 公社収入及び支出

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(1) 収入の部

(単位:円)

科 目	決算額(a)	前年度決算 (c)	達成率 (a/c)	年間予算額 (d)	達成率 (a/d)
経常収益・・・①	131,596,735	182,866,811	72%	190,127,800	69%
基本財産運用益	1,046	1,037	101%	1,000	105%
事業収益	122,087,644	181,653,607	67%	189,579,900	64%
雑収益	9,508,045	1,212,167	784%	546,900	1739%
経常外収益・・・②	0	0	0%	0	0%
収入 計(①+②)	131,596,735	182,866,811	72%	190,127,800	69%

(2) 支出の部

(単位:円)

科 目	決算額(a)	前年度決算(c)	執行率 (a/c)	年間予算額 (d)	執行率 (a/d)
経常費用・・・①	145,227,032	180,325,215	81%	189,899,800	76%
事業費	139,685,245	174,362,238	80%	183,819,500	76%
管理費	5,541,787	5,962,977	93%	6,080,300	91%
経常外費用・・・②	71,000	555,200	13%	127,900	56%
支出 計(①+②)	145,298,032	180,880,415	80%	190,027,700	76%

(単位:円)

当期経常増減額	△ 13,701,297	1,986,396	-690%	100,100	0%
---------	--------------	-----------	-------	---------	----

決算書(正味財産増減様式)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

	科 目	実施事業等会計 (特定寄附)	その他会計		法人会計 (管理)	合計(a)	前年度 決算(c)	決算 対比 (a/c)	予算(d)	予算 対比 (a/d)	備 考 ※ (他) その他事業
			志岐島庄	その他事業							
1	I 一般正味財産増減の部										
2	1. 経常増減の部										
3	(1) 経常収益										
4	基本財産運用益	0	44	0	1,002	1,046	1,037	101%	1,000	105%	
5	基本財産受取利息				1,002	1,002	1,000	100%	1,000	100%	
6	特別財産受取利息						37	119%			退職金分利息
7	事業収益	0	120,187,194	1,900,450	0	122,087,644	181,653,607	67%	189,579,900	64%	
8	宿泊収益		27,503,158			27,503,158	42,810,499	64%	40,957,400	67%	
9	休憩収益		4,414,975			4,414,975	6,303,294	70%	6,349,700	70%	
10	食事収益		52,436,741			52,436,741	86,566,710	61%	92,812,700	56%	
11	酒類及び飲料収益		6,364,600			6,364,600	15,301,361	42%	16,203,600	39%	
12	売店収益		19,964,330			19,964,330	13,634,720	146%	14,084,200	142%	
13	遊具収益		26,500			26,500	86,500	31%	89,900	29%	貸竿モット、エサ
14	備品貸与料		338,922			338,922	1,252,300	27%	1,357,000	25%	カラオケ、寝具、浴衣
15	手数料収益		213,567	66,750		280,317	611,312	46%	527,100	53%	老舗チャリ(他)、たばこ、自販機
16	消費税収入金		8,924,401			8,924,401	13,269,881	67%	15,381,300	58%	
17	サードーム受託収益			1,833,700		1,833,700	1,817,030	101%	1,817,000	101%	
18	雑収益	0	9,508,045	0	0	9,508,045	1,212,167	784%	546,900	1739%	
19	受取利息		251			251	339	74%			
20	雑収益		9,507,794			9,507,794	590,703	1610%	546,900	1738%	空瓶、コピー、写真撮影プリント
21	退職引当金取崩益					0	621,125	0%			
22	還付金					0					
23	経常収益計	0	129,695,283	1,900,450	1,002	131,596,735	182,866,811	72%	190,127,800	69%	
24	(2) 経常費用										
25	事業費	0	137,809,386	1,875,859	0	139,685,245	174,362,238	80%	183,819,500	76%	
26	期首棚卸高		2,214,950			2,214,950	1,800,474	123%	1,500,000		
27	食原材料料費		20,953,922			20,953,922	37,217,745	56%	38,372,300	55%	
28	酒類及び飲料費		2,866,741			2,866,741	6,614,579	43%	7,615,700	38%	
29	売店原材料料費		15,005,583			15,005,583	10,853,679	138%	11,267,300	133%	
30	期末棚卸高		△ 1,169,334			△ 1,169,334	△ 2,214,950	53%	△ 1,500,000	78%	
31	給料手当		11,216,745	147,818		11,364,563	14,947,660	76%	14,944,000	76%	
32	職員手当		9,503,276	135,571		9,638,847	11,791,619	82%	12,132,000	79%	
33	賃金		31,463,525	1,095,000		32,558,525	33,558,666	97%	35,442,100	92%	
34	退職金				0	0	621,125	0%			退職金取崩益より
35	退職給付費用		909,988			909,988	907,004	100%	1,000,000	91%	
36	法定福利費		6,727,910	43,115		6,771,025	7,529,817	90%	8,590,000	79%	
37	福利厚生費		227,071			227,071	396,600	57%	296,000	77%	定期健診
38	会議費				0	0	32,802	0%	60,000	0%	
39	広告宣伝費		289,500			289,500	689,772	42%	690,000	42%	会報、新聞、標識掲載
40	旅費交通費		52,960			52,960	912,471	6%	540,000	10%	宣伝広報活動、職員研修
41	通信運搬費		874,379	19,183		893,562	1,019,304	88%	1,027,800	87%	
42	減価償却費		403,501			403,501	601,127	67%	300,000	135%	

(単位:円)

科 目	実施事業等会計 (特定寄附)	その他会計		法人会計 (管理)	合計(a)	前年度 決算(c)	決算 対比 (a/c)	予算(d)	予算 対比 (a/d)	備 考 ※ (他) その他事業
		老岐島荘	その他事業							
43 消耗什器備品費		576,179			576,179	1,014,329	57%	1,000,000	58%	
44 消耗品費		4,852,456	46,804		4,899,260	5,359,761	91%	5,766,000	85%	
45 事務用品費		52,115	6,515		58,630	124,469	47%	167,000	35%	サントーム 10%
46 修繕費		1,414,505			1,414,505	1,561,560	91%	1,300,000	109%	温泉ポンプ・車両修繕・サントームトイレ
47 印刷製本費		113,440			113,440	89,420	127%	150,000	76%	
48 燃料費		2,551,124	22,169		2,573,293	3,560,130	72%	3,740,000	69%	
49 光熱水料費		6,335,634	25,934		6,361,568	7,268,961	88%	7,560,000	84%	
50 賃借料		2,936,489			2,936,489	3,599,655	82%	3,544,000	83%	複合機、カノク、厨房機器等
51 洗濯リース料		2,552,392			2,552,392	3,676,187	69%	3,986,000	64%	
52 保険料		404,944	78,100		483,044	409,780	118%	423,000	114%	
53 租税公課		5,115,700			5,115,700	7,384,400	69%	8,539,000	60%	印紙、消費税、他税金
54 支払負担金		500,382			500,382	731,087	68%	819,000	61%	年会費、温泉分析
55 支払い寄付					0	500,000	0%	3,000,000	0%	
56 委託費		2,274,000	250,000		2,524,000	2,924,584	86%	2,411,200	105%	除草、電気保安管理、エレベーター等
57 交際費		18,656			18,656	117,866	16%	120,000	16%	御礼、香典
58 衛生費		173,177			173,177	404,561	43%	420,000	41%	館内清掃
59 環境費		30,000			30,000	50,000	60%	50,000	60%	花壇花代他
60 支払手数料		5,972,518			5,972,518	7,735,483	77%	8,053,100	74%	しまくとく・クーポン・カード
61 支払利息					0					
62 除却損					5					
63 雑費		394,953	5,650		400,603	570,511	70%	494,000	81%	減価償却処分
64 管理費					5,541,787	5,962,977	93%	6,080,300	91%	ゴミ処理、新聞、車検検査費
65 役員報酬				5,541,787	5,541,787	690,000	88%	710,000	86%	
66 給料手当				610,000	610,000	1,988,640	89%	2,000,000	89%	支配人・経理 30%
67 職員手当				1,773,710	1,773,710	1,745,171	93%	1,760,000	92%	"
68 退職給付費用				1,626,821	1,626,821	179,691	103%	90,000	206%	支配人・経理 35%
69 法定福利費				185,777	185,777	552,132	94%	570,000	91%	支配人・経理 30%
70 会議費				517,462	517,462			#DIV/0!		
71 旅費交通費				15,860	15,860	18,939	47%	10,000	89%	
72 通信運搬費				8,900	8,900	25,387	118%	27,000	111%	電話料・郵便料 10%
73 事務用消耗品				30,068	30,068	13,830	47%	13,000	50%	法人 10%
74 租税公課				6,515	6,515	10,935	100%	11,000	99%	印紙税
75 支払負担金				10,934	10,934	36,800	40%	38,000	39%	商工会、法人会会費等
76 委託費				14,800	14,800	700,022	104%	850,000	86%	会計業務委託、ソフト保守
77 支払手数料				726,860	726,860	1,430	77%	1,300	85%	振込手数料
78 雑費				1,100	1,100					
79 経常費用計	0	137,809,386	1,875,859	5,541,787	145,227,032	180,325,215	81%	189,899,800	76%	
80 当期経常増減額	0	△ 8,114,103	24,591	△ 5,540,785	△ 13,630,297	2,541,596	-536%	228,000	-5978%	

(単位:円)

	科 目	実施事業等会計 (特定寄附)	その他会計		法人会計 (管理)	合計(a)	前年度 決算(c)	決算 対比 (a/c)	予算(d)	予算 対比 (a/d)	備 考 ※ (他) その他事業
			老岐島荘	その他事業							
81	2. 経常外増減の部										
82	(1) 経常外収益										
83	経常外収益計										
84	(2) 経常外費用				0		0		0		
85	経常外費用計										
86	当期経常外増減額										
87	他会計振替額	0	△ 5,516,194	△ 24,591	5,540,785	0	0		0		
88	税引前当期一般正味財産増減額	0	△ 13,630,297	0	0	△ 13,630,297	2,541,596	-536%	228,000	-5978%	
89	法人税、住民税及び事業税		71,000			71,000	555,200	13%	127,900	56%	
90	当期一般正味財産増減額	0	△ 13,701,297	0	0	△ 13,701,297	1,986,396	-690%	100,100		
91	一般正味財産期首残高	0	31,168,350	0	5,101,530	36,269,880	34,283,484	106%	34,283,484	106%	
92	一般正味財産期末残高	0	17,467,053	0	5,101,530	22,568,583	36,269,880	62%	34,383,584	66%	
93	II 指定正味財産増減の部										
94	当期指定正味財産増減額		0	0	0	0	0		0		
95	指定正味財産期首残高	0	10,000,000	0	0	10,000,000	10,000,000	100%	10,000,000	100%	
96	指定正味財産期末残高	0	10,000,000	0	0	10,000,000	10,000,000	100%	10,000,000	100%	
97	III 正味財産期末残高	0	27,467,053	0	5,101,530	32,568,583	46,269,880	70%	44,383,584	73%	

貸借対照表

令和3年3月31日現在
(単位:円)

科 目	当年度	前年度決算時	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	1,970,471	1,672,033	298,438
預 金	18,968,472	37,108,109	△ 18,139,637
未 収 金	316,412	411,830	△ 95,418
未収消費税	396,900	0	396,900
売 掛 金	3,453,271	1,576,715	1,876,556
仮 払 金 他		0	0
貯 蔵 品	1,169,334	2,214,950	△ 1,045,616
流動資産合計	26,274,860	42,983,637	△ 16,708,777
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産小計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当金資産	6,235,738	5,139,973	1,095,765
特定資産小計	6,235,738	5,139,973	1,095,765
(3) その他固定資産			
建物付属設備	407,533	489,383	△ 81,850
機械及び装置	2	100,556	△ 100,554
車両運搬具	2	2	0
器具備品		2	△ 2
投資有価証券	20,000	20,000	0
差入保証金	200,000	200,000	0
その他固定資産小計	627,537	809,943	△ 182,406
固定資産合計	16,863,275	15,949,916	913,359
資産合計	43,138,135	58,933,553	△ 15,795,418
II 負債の部			
1. 流動負債			
仕入買掛金	1,095,252	1,141,206	△ 45,954
経費未払金	2,244,788	2,655,395	△ 410,607
預 り 金	922,774	1,026,499	△ 103,725
前 受 金		0	0
未払法人税等	71,000	555,200	△ 484,200
未払消費税		2,145,400	△ 2,145,400
流動負債合計	4,333,814	7,523,700	△ 3,189,886
2. 固定負債			
退職給付引当金	6,235,738	5,139,973	1,095,765
固定負債合計	6,235,738	5,139,973	1,095,765
負債合計	10,569,552	12,663,673	△ 2,094,121
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄 付 金	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	22,568,583	36,269,880	△ 13,701,297
正味財産合計	32,568,583	46,269,880	△ 13,701,297
負債及び正味財産合計	43,138,135	58,933,553	△ 15,795,418

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却方法は、定率法で行っている。

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末において発生していると認められる額を、期末自己都合要支給額に基づいて計上している。

(3) リース取引の処理方法

・ファイナンス・リース取引

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	5,139,973	1,095,765	0	6,235,738
小 計	5,139,973	1,095,765	0	6,235,738
合 計	15,139,973	1,095,765	0	16,235,738

5. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	10,000,000	0	0
小 計	10,000,000	10,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	6,235,738	0	0	6,235,738
小 計	6,235,738	0	0	6,235,738
合 計	16,235,738	10,000,000	0	6,235,738

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物附属設備	3,011,836	2,604,303	407,533
機械及び装置	2,121,243	2,121,241	2
車両運搬具	1,188,000	1,187,998	2
器具備品	1,894,685	1,894,685	0
合 計	8,215,764	7,808,227	407,537

8. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし。

10. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

11. 重要な後発事象

該当なし。

監査報告書

一般財団法人 宍州市開発公社
理事長 品川 洋毅 殿

令和2年5月15日

一般財団法人 宍州市開発公社

監事 小田 省三 

監事 松本 俊幸 

私たちは、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など、必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会その他重要な会議に出席し理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など、必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書及びその附属明細書並びに財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の損益及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

報告第14号

令和2年度一般社団法人壱岐市ふるさと商社に係る経営状況の
報告について

令和2年度一般社団法人壱岐市ふるさと商社に係る経営状況について、地方自治法第243条の3第2項の規定により、別紙のとおり報告する。

令和3年9月7日提出

壱岐市長 白 川 博 一

令和 2 年度経営状況報告

一般社団法人壱岐市ふるさと商社

一般社団法人苓崎市ふるさと商社

令和2年度 事業報告

【1】法人概要

- 設立期日 平成29年8月1日
- 事業概要 苓岐産品の市外飲食店等への卸売販売、催事出展等
- 体制
 - 役員
理事4名、監事2名
 - 事務局
5名（市職員1名、商社職員3名、地域おこし協力隊1名）

【2】事業実績

- 取扱品目 約320品
- 主な取扱商品 苓岐牛、農産品、農産加工品、鮮魚、水産加工品、苓岐焼酎等
- 卸売事業
 - 主な出荷先 東京、大阪、福岡、北海道の飲食店等
 - 主な取引商品 苓岐牛、水産加工品、たまご、ゆず製品、鮮魚、苓岐焼酎等
- 通販事業
 - 開設日 平成30年3月1日
 - 販売品目 55品目
- 催事・フェアへの出展
 - 出展数 5回
 - 主な催事 道の駅ならはでの苓岐物産展（7月24日～25日）、九州探検隊魅力発信マルシェ物産展 in 博多大丸天神店（10月3日～4日）、中津留物産展（12月19日～20日）
 - 主なフェア 九州郷土料理わらび（11月～12月）、苓岐な洋食N'sキッチン（1月～3月）

○売上実績

■令和2年度売上目標額 25,000,000円

■令和2年度売上実績額 27,850,274円

■令和3年度売上目標額 30,000,000円

○売上の推移

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度 (目標)
売上額	5,657,182	29,630,918	42,277,992	27,850,274	30,000,000
対前年比	—	523%	142%	65%	107%

令和 2 年度決算報告

一般社団法人壱岐市ふるさと商社

令和 2 年度 壱岐市ふるさと商社 決算総括表

歳入

No.	項 目	決 算 額	備 考
1	地域商社運営補助金	30,739,509	
2	事業収入	30,700,705	給付金等含む
3	雑収入	193,581	預金利息等
4	前年度繰越金	17,900,114	基金含む
		79,533,909	

歳出

No.	項 目	決 算 額	備 考
1	特別会計経常経費	30,933,090	詳細は別紙決算書参照
2	一般会計経常経費	21,583,828	//
3	受託会計経常経費	1,867,937	//
4	法人税、住民税及び事業税	1,561,400	//
5	消費税	421,300	//
		56,367,555	

歳入合計 79,533,909

歳出合計 56,367,555

次年度繰越金 23,166,354

★地域商社運営補助金・・・30,739,509円

財源・・・地方創生推進交付金、壱岐市一般財源

地方創生推進交付金対象額・・・28,680,578円

(国庫補助額 14,340,289円、市負担 14,340,289円

※但し、市負担部分は普通交付税・特別交付税にて充当される)

※地方創生推進交付金は、長崎県との広域連携事業で令和2年度から新たに3年間交付決定を受けている。

予算比較正味財産増減計算書【一般会計】

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

一般社団法人竜崎市ふるさと商社

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	予算残高
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	17,800,000	22,676,074	△ 4,876,074
売上・受託収益	17,800,000	22,676,074	△ 4,876,074
受取補助金等			0
受取竜崎市補助金			0
雑収益		2,850,411	△ 2,850,411
受取利息		147	△ 147
雑収益		2,850,264	△ 2,850,264
経常収益計	17,800,000	25,526,485	△ 7,726,485
(2) 経常費用			
事業費	13,630,000	21,583,828	△ 7,953,828
商品仕入高	11,000,000	17,658,620	△ 6,658,620
通信運搬費	1,800,000	2,748,385	△ 948,385
委託費	50,000	43,560	6,440
消耗品費	300,000	611,340	△ 311,340
会議費	100,000	104,800	△ 4,800
印刷製本費	5,000	0	5,000
光熱水料費	20,000	36,301	△ 16,301
賃借料	30,000	42,900	△ 12,900
保険料	5,000	5,650	△ 650
租税公課費	3,000	1,200	1,800
支払手数料	300,000	331,072	△ 31,072
雑費	17,000	0	17,000
経常費用計	13,630,000	21,583,828	△ 7,953,828
評価損益調整前経常増減額	4,170,000	3,942,657	227,343
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	4,170,000	3,942,657	227,343
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外費用計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	1,800,000	1,982,700	△ 182,700
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	4,170,000	3,942,657	227,343
法人税、住民税及び事業税	1,200,000	1,561,400	△ 361,400
消費税	600,000	421,300	178,700
一般正味財産増減額	2,370,000	1,959,957	410,043
一般正味財産期首残高	7,900,114	7,900,114	0
一般正味財産期末残高	10,270,114	9,860,071	410,043
II 指定正味財産増減の部			0
基金期首残高	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	20,270,114	19,860,071	410,043

予算比較正味財産増減計算書【受託事業会計】

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

一般社団法人老岐市ふるさと商社

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	予算残高
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0
受取入会金	0	0	0
受取会費	0	0	0
事業収益	9,960,000	5,174,200	4,785,800
売上・受託収益	9,960,000	5,174,200	4,785,800
受取補助金等	0		0
受取老岐市補助金	0		0
雑収益	360,000	20	359,980
受取利息	0	20	△ 20
雑収益	360,000	0	360,000
経常収益計	10,320,000	5,174,220	5,145,780
(2) 経常費用			
事業費	9,560,000	1,867,937	7,692,063
委託費	5,580,000	1,408,000	4,172,000
臨時雇賃金	100,000	0	100,000
会議費	270,000	19,000	251,000
旅費交通費	1,150,000	0	1,150,000
通信運搬費	386,000	0	386,000
消耗品費	810,000	203,442	606,558
賃借料	20,000	300	19,700
広告宣伝費	660,000	232,600	427,400
諸謝金	50,000	0	50,000
支払手数料	4,000	1,595	2,405
市繰入金	360,000	0	360,000
租税公課費	0	3,000	△ 3,000
雑費	170,000	0	170,000
管理費	0	0	0
経常費用計	9,560,000	1,867,937	7,692,063
評価損益調整前経常増減額	760,000	3,306,283	△ 2,546,283
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	760,000	3,306,283	△ 2,546,283
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
受託正味財産期末残高	760,000	3,306,283	△ 2,546,283

予算比較正味財産増減計算書【特別会計】

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

一般社団法人老岐市ふるさと商社

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	予算残高
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取補助金等	36,700,000	30,739,509	5,960,491
受取老岐市補助金	36,700,000	30,739,509	5,960,491
雑収益	0	193,581	△ 193,581
受取利息	0	81	△ 81
雑収益	0	193,500	△ 193,500
経常収益計	36,700,000	30,933,090	5,766,910
(2) 経常費用			
事業費	32,670,000	28,695,578	3,974,422
給料手当	9,150,000	9,008,285	141,715
臨時雇賃金	540,000	482,800	57,200
法定福利費	1,473,000	1,428,981	44,019
旅費交通費	1,500,000	1,347,940	152,060
通信運搬費	910,000	716,664	193,336
消耗什器備品費	450,000	364,037	85,963
消耗品費	2,250,000	2,084,175	165,825
修繕費	800,000	539,568	260,432
印刷製本費	650,000	636,434	13,566
燃料費	200,000	149,873	50,127
光熱水料費	320,000	247,966	72,034
賃借料・リース料	2,600,000	2,533,747	66,253
保険料	164,890	164,890	0
委託費	4,345,000	4,344,538	462
広告宣伝費	4,531,000	4,639,530	△ 108,530
支払手数料	5,500	5,500	0
雑費	2,780,610	650	2,779,960
管理費	4,030,000	2,237,512	1,792,488
会議費	400,000	336,853	63,147
旅費交通費	170,000	78,850	91,150
通信運搬費	37,620	37,620	0
賃借料・リース料	900,000	884,203	15,797
租税公課	350,000	82,702	267,298
支払負担金	25,000	25,000	0
委託費	462,000	462,000	0
支払手数料	340,000	330,284	9,716
雑費	1,345,380		1,345,380
経常費用計	36,700,000	30,933,090	5,766,910
当期経常増減額	0	0	0

貸借対照表

令和3年3月31日現在

一般社団法人 名古屋市ふるさと商社

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	31,604,640	25,640,999	5,963,641
売掛金	2,377,964	1,742,187	635,777
未収入金	1,722,000	0	1,722,000
前払金	428,951	413,128	15,823
商品	1,728,247	1,445,353	282,894
立替金	412,245	24,735	387,510
貯蔵品	2,878	2,420	458
流動資産合計	38,276,925	29,268,822	9,008,103
資産合計	38,276,925	29,268,822	9,008,103
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	1,198,460	972,569	225,891
未払金	12,279,711	9,006,239	3,273,472
未払法人税等	1,632,400	1,389,900	242,500
流動負債合計	15,110,571	11,368,708	3,741,863
負債合計	15,110,571	11,368,708	3,741,863
III 正味財産の部			
基金	10,000,000	10,000,000	0
一般正味財産	13,166,354	7,900,114	5,266,240
正味財産合計	23,166,354	17,900,114	5,266,240
負債及び正味財産合計	38,276,925	29,268,822	9,008,103

監査報告書

一般社団法人 老岐市ふるさと商社
代表理事 眞鍋陽晃様

令和3年5月18日

一般社団法人 老岐市ふるさと商社

監事

大 久

高 田

監事

篠 崎

昭 子

私は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査しましたが、その方法及び結果について次のとおり報告します。

1. 監査の方法及びその内容

令和2年度業務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書について検討しました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

事業報告及びその附属明細書は、法令又は定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

報告第15号

令和2年度壱岐市財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の規定により、令和2年度壱岐市財政健全化判断比率及び資金不足比率を、監査委員の意見を付して報告する。

令和3年9月7日提出

壱岐市長 白 川 博 一

令和2年度 健全化判断比率の状況

(単位: %)

地方公共団体 コード	都道府県名	市区町村名	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
422100	長崎県	壱岐市	—	—	6.7	32.8

(単位: %)

標準財政規模 (千円)	うち臨時財政対策債 発行可能額	早期健全化基準	13.00	18.00	25.0	350.0
		財政再生基準	20.00	30.00	35.0	
12,498,667	351,978	財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

※実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合、及び実質公債費比率又は将来負担比率が算定されない場合は「—」で記載。

令和2年度 資金不足比率の状況

(単位: %)

地方公共団体 コード	都道府県名	市区町村名	下水道事業特別会計	三島航路事業特別会計	水道事業会計
422100	長崎県	壱岐市	—	—	—

※資金不足額が生じていない場合は「—」で記載。

令和2年度

壱岐市財政健全化判断比率
及び資金不足比率審査意見書

壱岐市監査委員

令和２年度壱岐市財政健全化判断比率 及び資金不足比率審査意見書

第１ 審査の内容

本審査は、壱岐市監査基準及び全国都市監査委員会が定める都市監査基準に準拠し、健全化判断比率等について、その算定の基礎となる事項を記載した書類が、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に適合し、適正に作成されているか審査した。

第２ 審査の種類

健全化判断比率等審査

第３ 審査の対象

令和２年度壱岐市会計（一般会計、特別会計、水道事業会計）

第４ 審査の実施内容

- １ 実施日 令和３年７月２７日
- ２ 場所 壱岐市役所郷ノ浦庁舎 ２階第２応接室
- ３ 従事した監査委員 吉田 泰夫、斉藤 和秀
- ４ 審査の手続 審査に付された健全化判断比率及び資金不足比率について、その算定の基礎となる各事項を記載した書類と記載の数値等を証憑書類に基づき、職員の説明又は報告を求め、突合、確認等により審査した。

第５ 審査の結果

１ 健全化判断比率 (単位：％)

区 分	令和２年度		令和元年度	
	壱岐市	早期健全化基準	壱岐市	早期健全化基準
(1)実質赤字比率	－	13.00	－	13.04
(2)連結実質赤字比率	－	18.00	－	18.04
(3)実質公債費比率	6.7	25.0	6.4	25.0
(4)将来負担比率	32.8	350.0	38.3	350.0

※ 表中の「－」は、実質赤字額及び連結実質赤字額がないことによるものである。

(1) 実質赤字比率

一般会計及び農業機械銀行特別会計における実質収支はいずれも黒字であり、実質赤字比率は△3.62%となっている。

(2) 連結実質赤字比率

その他の一般会計以外の特別会計（公営企業に係る特別会計を除く。）における実質収支は黒字であり、また公営企業会計における資金不足も生じていない。したがって、連結実質赤字比率は△12.02%となっている。

(3) 実質公債費比率

令和2年度の実質公債費比率を単年度で比較すると、前年度に比べ1.61ポイント減となり改善されている。主な要因は、消費税率の引き上げによる標準税収入額等の増加によるものである。

なお、3カ年平均の比率は0.3ポイント増の6.7%となっている。

※実質公債費比率（単年度）

平成30年度	6.66631%
令和元年度	7.59810%
令和2年度	5.98499%

(4) 将来負担比率

令和2年度決算においては、地方債現在高の減少及び標準財政規模の増加等により、前年度に比べ5.5ポイント減の32.8%となっている。

2 資金不足比率

(単位：%)

区 分	令和2年度		令和元年度	
	壱岐市	経営健全化基準	壱岐市	経営健全化基準
下水道事業会計	—	20.0	—	20.0
三島航路事業会計	—		—	
水道事業会計	—		—	

※ 表中の「—」は、資金不足額がないことによるものである。

公営企業ごとの、資金の不足額の事業の規模に対する比率であり、いずれの会計においても資金不足は生じておらず、資金不足比率はない。

第6 審査意見

- 1 審査に付された財政健全化判断比率及び資金不足比率の算定基礎となる書類は、正確に作成され、健全化判断比率及び資金不足比率いずれも基準以内であり、適正であると認められる。